

## 「高さ15M?!」 ~避難所としての学校~

○6月24日



6月18日の山形県沖地震。  
テレビでは地震関連の特集が組まれ、岩内町では最大15Mの津波という予想もされていました。

西小は災害避難所に指定されています。

町の発表によると西小学校は海面から12Mの施設。

最大15Mの津波が来た場合、1Fは浸水するため、2F以上に避難しなければなりません。

春の避難訓練の際には全校で3Fに避難しました。

先週木曜、昼頃に停電がありましたが、わずか1分ほどで自家発電に切り替わり、学校の中は電気がついていました。



校内には避難物資を保管している場所もあります。

段ボール間仕切り、段ボール畳、ワンタッチベッド、毛布が見えます。

非常食は、長期保存用の水、白米、わかめごはん、山菜おこわ、五目ごはん、たまごスープ、ほうれん草の味噌汁、何やらわからないおかず類等が見えます。これは一部で、見えない所にまだまだ様々な物が備蓄されているそうです。



4Fの音楽室。ここの高さは海面から20M以上。両側に窓があり、見える景色が素晴らしいです。



南西沖地震の際は30Mの津波。想定外のことを常に考えておかなければなりません。

「全校児童で4Fにあがれるかな？」  
そんなことを考えた一日でした。